

UpToDateAnywhere ご利用の方々へ

UpToDate Anywhere アカウントの運用方法について —転入・転出の方向け。ご異動先でもログインだけで使えます！—

UpToDate 契約施設へのご異動後・UpToDate 契約施設に新たにご異動されてきた方々へのご案内です。既にお持ちのアカウントはそのまま利用することができますので、以下をご参考にして下さい。

①現在のアカウントの利用期限を確認する。

以下の手順で最終利用日の確認を行ってください。

<PC での確認方法>

パソコンのブラウザにて、ご自身のアカウントでログインします。画面右上の名前の右にある下矢印をクリック。

マイアカウント
履歴
一番上の「マイアカウント」をクリック。
Language

「View Expiration Date(利用期限)」をクリックします。

View Expiration Date

My UpToDate > Subscription > View Expiration Date

Account Subscription Expiration
Your access is valid through: 12月 06, 2026

こちらが利用期限になります。
*この画面上では、2026年12月6日。

<UpToDate アプリからの確認方法 *このサンプル図は iPhone です。Android もほぼ同じです>

UpToDate アプリにてご自身のアカウントでログイン。画面右上の三本線をタップ。

「設定」をタップ。

「アカウント」をタップ。

こちらが利用期限になります。
*この画面上では、2026年12月6日。

アクセス期間 2026/12/06
マイ・デバイスの管理 >

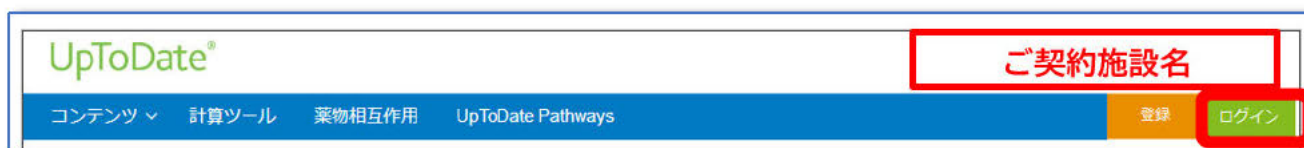
これら記載の日付が、現在ご利用のアカウントの利用期限になります。この期限後に、ご異動後のUpToDate契約施設名が入ったUpToDateのページからログインをしていただきます。この手続きにより、皆様のアカウントが、ご異動後の UpToDate 契約施設と、紐づき、再度アカウントが利用できるようになります。(その後も定期的に同施設からのログインを行っていただくことでアカウントは維持されます)

*利用期限内に、今までとは異なる UpToDate 契約施設でログインを行っても何も起こりません。

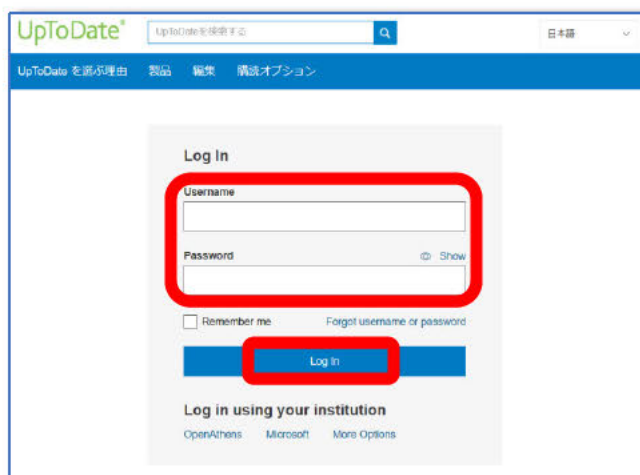
以下では、ログインについて説明します。

②新しい異動先のご施設でのログイン方法。(新しい所属先とご自身のアカウントを紐づけます)

ご異動先の施設の名前が入った UpToDate のページを開き、右上の「ログイン」をクリックします。



そこで、今までご利用いただいていた Username と Password を入力し、Login します。



正しくログインが行われ、皆様のお名前が画面右上に表示されましたら、以後 3 か月間は、同アカウントを使って、施設外・スマホからのアクセスが可能です。



アカウント継続利用のメリット:

- ・新規で登録する手間を省ける(重複したメールアドレスや Username での登録はできません)
- ・今までの検索履歴・お気に入り登録・CME ポイントが引き継がれる

おまけ: 施設を離れる先生も最後にログイン(アカウント作成)をしておけば、次の施設でご契約が無くても、3 か月は UpToDate にアクセス可能です。もしものためにも、お勧めします。